

宇城教頭会だより

美里町立中央小学校

中嶋 利彦

1 はじめに

本年度、宇城管内は小学校22校、中学校10校、会員数が34名(鶴城中2名、松橋中2名)である。

共通の研究テーマを掲げ、学校運営の補佐や教育活動に従事しながら、管内小中学校のすべての教頭が、同一歩調で取り組んだ。

2 組織

(1) 宇城教頭会役員

会長	中嶋 利彦	(中央小学校)
副会長	前村 伸幸	(小川小学校)
副会長	石原 公顕	(網津小学校)
研修部長	畷村 成彦	(青海小学校)
研修副部長	田邊 章	(網田中学校)
事務局	瀧森 智	(三角中学校)
事務局	井ノ口 洋	(松橋小学校)
会計	石川 純子	(松橋中学校)
会計	北園 厚司	(海東小学校)
監査	中村 伸也	(宇土小学校)
監査	上塚浩一郎	(花園小学校)
地区代表	青木 勝美	(宇土東小学校)
地区代表	岩越 満	(不知火小学校)
地区代表	尾崎多佳子	(小野部田小学校)

(2) 県教頭会役員

理事	中嶋 利彦
副理事	瀧森 智
研究委員	畷村 成彦
副研究委員	田邊 章
日本教育会評議員	中嶋 利彦
文教会館監事	橋本 信也

3 活動内容

(1) テーマ

「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」(第12期)

(2) 実践事項

- 学校教育改革への意欲的な取組と生きる力を育む学校教育の実現に努める。
- 今日的課題の解決に向けた研修活動の深化と協力体制の強化を図る。
- 新教育課程の趣旨を踏まえた学校経営の合理化と教育の質的向上に努める。
- 教頭としての職務意識の向上と実践力の育成及び組織活動の推進に努める。

○教育関係諸団体及び地域社会との連携を密にし、教育活動の活性化を図る。

○国際的視野に立って、現在及び未来の望ましい教育の在り方を探求する。

(3) 研究のあゆみ

○第1回代表者会・第1回地区別研修

・組織作り及び年間研修計画作成

○第1回宇城教頭会研修会

・講話「教頭に必要とされる資質について」

講師 岩村 浩一 松橋中学校長

○教頭会総会

・令和3年度 組織づくり

・令和3年度 事業計画等

○第2回宇城教頭会研修会

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○第3回宇城教頭会研修会 ※オンライン

・実践発表「円滑な小中の接続と教育課程の充実」

発表者 山本 直子 当尾小教頭

○第4回宇城教頭会研修会

・講話「教頭に期待すること」

講師 石井二三男 天草市教育長

○第5回宇城教頭会研修会 ※オンライン

・講話「子ども理解に関する学校の組織づくり」

講師 元熊本市養護教諭部会会長
澤 栄美 氏

配信による講話視聴

○校長、副校長、教頭合同研修会

・講話 「危機管理マニュアルの再構築」

講師 部落解放同盟熊本県連合会
豊野支部長 岡 潤爾 氏

○宇城教頭会自主研修会

・第1回 講師 岩村 浩一 松橋中学校長

※第2回、第3回は中止

4 おわりに

昨年度末からGIGAスクール構想に向けた各自治体の取組が一気に加速し、子供たちにとっても教師にとってもマインドセットが必要な時代を迎えている。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響は、学校現場だけでなく、社会全体にまだまだ大きな影を落としている。

そのような中、講師の先生方にはご自身の経験談をもとに私たちに多くの示唆を与えてくださりとても感謝している。今後も宇城教頭会会員同士の連帯感を深め、学校を取り巻く諸課題に対し、真摯に向き合い、具体的な実践を行っていききたい。